

整理番号 S-85

出 展 織物欠点解析事例集(第2集)

欠 点 名 斜め段(撚斑)

品 名 交織スパン織物

試料形態 織物

組 織 2/1 綾

糸 使 い

たて糸:レーヨンスフ 30^s

よこ糸:ポリエステルスパン糸 30^s

欠点発生状況

たて糸が白、よこ糸が黒色先染糸使用のエアージェットルームで製織された織物に、黒っぽい部分と白っぽい部分の約 1.5cm 周期のいわゆる「虎段」が発生したものである。仕掛品全台に欠点が生じている。

試料写真



試験結果

(1)織密度

- ・よこ密度には差が認められず。

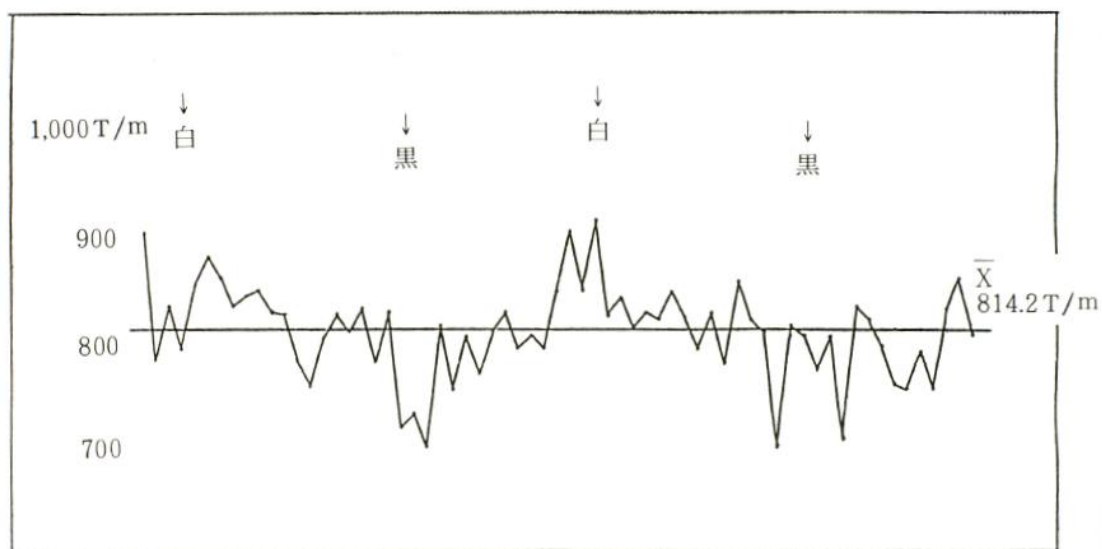
(2)織度測定

- ・織度には差がなかった。ただし、よこ糸を織物から引き抜いて観察すると、この段はよこ糸に平行でなく、斜め段になっていることが判った。

(3)撚数測定

- ・黒部分が少なく、白部分が多い(解撚加撚法により測定)。

緯糸のより数分布と濃淡との関係



所見

この欠点は、濃淡の斜め段であり、撚数に差があることが判った。撚数の分布図からも撚数の多少の周期性があり、撚りの強いところは白く見え、甘いところは黒い段となっていることが確認された。

以上の結果から、本欠点は紡績工程における加撚異常か、あるいはワインディング工程における撚溜り現象のために生じたものであると推察される。